



平成23年8月25日

各位

会社名株式会社青森銀行  
代表者名取締役頭取 浜谷 哲  
(コード番号 8342 東証第一部)  
問合せ先 総合企画部長 石川 啓太郎  
(TEL. 017-777-1111)

### 第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ

当行は、平成23年8月25日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式処分を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 処分の概要

(1) 処分期日	平成23年9月15日
(2) 処分株式数	3,333,000株
(3) 処分価額	1株につき255円
(4) 資金調達額	849,915,000円
(5) 処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分先	三菱UFJ信託銀行株式会社(従業員持株ESOP信託口)
(7) その他	該当事項はありません。

#### 2. 処分の目的及び理由

当行は、平成23年1月27日開催の取締役会において、①従業員が当行株価への意識をより一層高め、中長期的な業績向上と企業価値向上に向けて業務に取り組むことにより株主価値向上を図ること、②従業員への福利厚生制度の拡充としてインセンティブを高めることによる勤労意欲の向上や生産性向上を図ることを目的として、「従業員持株ESOP信託」(以下「ESOP信託」といいます。)の導入を決議いたしました。また、当行は、平成23年8月25日開催の取締役会において、本信託の設定時期、期間等の詳細について決定いたしました。

ESOP信託の概要につきましては、平成23年1月27日に発表いたしました「従業員持株ESOP信託の導入に関するお知らせ」及び本日発表いたしました「従業員持株ESOP信託の導入(詳細決定)に関するお知らせ」をご参照ください。

本自己株式の処分は、ESOP信託の導入により、受託者である三菱UFJ信託銀行株式会社に対し、第三者割当による自己株式処分を行うものであります。

#### 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

##### (1) 調達する資金の額(差引手取概算額)

849,915,000円

##### (2) 調達する資金の具体的な使途

自己株式の処分により調達する資金については、平成23年9月15日以降、全額を貸出金等の運転資金に充当する予定であります。

#### 4. 資金使途の合理性に関する考え方

当行の業務運営に資するものであり、合理性があるものと考えております。

#### 5. 処分条件等の合理性

##### (1) 処分価額の算定根拠

処分価額は最近の株価推移に鑑み、恣意性を排除した価額とするため当該処分に係る取締役会決議の直前3か月間（平成23年5月25日から平成23年8月24日まで）の東京証券取引所における当行株式の終値の平均値である255円（円未満切捨て、平成23年8月24日終値（260円）比-1.9%）としております。直前3か月間の当行株式の終値の平均値を採用することにしたのは、特定の一時点を基準にするより、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変更の影響など特殊要因を排除でき、算定根拠として客観性が高く合理的なものであると判断したためです。

また、当該株価は東京証券取引所における当該取締役会決議の直前1か月間（平成23年7月25日から平成23年8月24日まで）の終値の平均値である256円（円未満切捨て）に99.6%（ディスカウント率0.4%）を乗じた額であり、あるいは同直前6か月間（平成23年2月25日から平成23年8月24日まで）の終値の平均値である252円（円未満切捨て）に101.2%（プレミアム率1.2%）を乗じた額であり、特に有利な処分価額には該当しないものと判断いたしました。

なお、上記処分価額につきましては、取締役会に出席した監査役（5名、うち3名は社外監査役）が、監査役会の総意を受けて特に有利な処分価額には該当しない旨の意見を表明しております。

##### (2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

処分数量につきましては、現在の青森銀行職員持株会（以下「当行持株会」といいます。）の年間買付実績をもとに、今後約5年間の信託期間中に当行持株会が三菱UFJ信託銀行株式会社（従業員持株ESOP信託口）より購入する予定数量に相当するものであり、その希薄化の規模は発行済株式総数に対し1.58%（小数点第3位を四捨五入、平成23年3月末現在の総議決権個数207,144個に対する割合1.61%）と小規模なものです。

また、本自己株式の処分により割当てられた当行株式は毎月、一定日に当行持株会に対し売却されるものであり、流通市場への影響は軽微であると考えております。

以上により、本自己株式の処分による影響は極めて軽微であり、合理的であると判断しております。

#### 6. 処分先の選定理由等

##### (1) 処分先の概要

①名称	三菱UFJ信託銀行株式会社（従業員持株ESOP信託口）
②信託契約の内容	
信託の種類	特定単独運用の金銭信託（他益信託）
信託の目的	当行持株会に対する当行株式の安定的・継続的な供給及び受益者要件を充足する当行従業員に対する福利厚生制度の拡充
委託者	当行
受託者	三菱UFJ信託銀行株式会社
受益者	当行持株会加入員のうち受益者要件を充足する者
信託管理人	専門実務家であって、当行と利害関係のない第三者
信託契約日	平成23年9月12日

信託の期間	平成23年9月12日～平成28年9月20日
議決権行使	受託者は、当行持株会の議決権行使状況を反映した信託管理人の指図に従い、当行株式の議決権を行使します。
取得株式の種類	当行普通株式
取得株式の総額	849,915,000円
株式の取得方法	当行自己株式の第三者割当により取得

(ご参考) 処分先の概要

(1) 名 称	三菱UFJ信託銀行株式会社		
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 岡内 欣也		
(4) 事 業 内 容	信託銀行業務及び金融関連業その他		
(5) 資 本 金	324,279百万円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和2年3月10日		
(7) 発 行 済 株 式 数	普通株式	3,369,441,304株	
	第一回第三種優先株式	1,000株	
(8) 決 算 期	3月31日		
(9) 従 業 員 数	7,090名(平成23年3月31日現在)		
(10) 主 要 取 引 先	各分野にて多数の個人及び法人の取引先を有しております。		
(11) 主 要 取 引 銀 行	—		
(12) 大株主及び持株比率	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 100%		
(13) 当事会社間の関係			
資 本 関 係	当行の普通株式1,156,600株を保有しております。		
人 的 関 係	該当事項はありません。		
取 引 関 係	信託銀行取引があります。		
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位:百万円)		
決 算 期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
連 結 純 資 産	1,177,705	1,449,384	1,413,486
連 結 総 資 産	22,027,339	22,707,238	25,280,070
1株当たり純資産(円)	315.28	395.81	385.07
連 結 経 常 収 益	658,496	556,032	569,227
連 結 経 常 利 益	58,907	59,874	112,185
連 結 当 期 純 利 益	19,102	66,325	76,227
1株当たり当期純利益(円)	5.76	19.68	22.62
1株当たり配当金(円) (普通株式)	4.29	10.98	8.17

③ 当行と処分先の関係等

資本関係におきましては、処分先は当行の普通株式1,156,600株（発行済株式総数の0.54%）を保有しております。また、取引関係としては、信託銀行取引があります。なお、処分先は、関連当事者には該当いたしません。

なお、処分先は東京証券取引所の取引参加者となっております。

(2) 処分先を選定した理由

E S O P信託の導入に伴い、上記信託契約に基づき、受託者である三菱UFJ信託銀行株式会社に処分を行うものであります。

(3) 処分先の保有方針

処分先である三菱UFJ信託銀行株式会社（従業員持株E S O P信託口）は、上記信託契約に基づき、今後約5年間の信託期間内において、本自己株式の処分により割当てられた当行株式を毎月、一定日に当行持株会に対し売却するために保有するものであります。

当行は処分先である三菱UFJ信託銀行株式会社（従業員持株E S O P信託口）から、割当日より2年間において、当該処分株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当行に書面にて報告すること、当行が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆縦覧に供されることにつき、内諾を得ております。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

処分先は借入により当行株式の取得に要する資金を調達する予定ですが、当該借入については、平成23年9月12日付金銭消費貸借契約証書に基づき払込みが行われることを、処分先に対して貸付を行う三菱UFJ信託銀行株式会社に確認を行っております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成23年3月31日現在）	処分後
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 4.50%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 4.50%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4） 3.98%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4） 3.98%
日本興亜損害保険株式会社 2.91%	日本興亜損害保険株式会社 2.91%
日本生命保険相互会社 2.51%	日本生命保険相互会社 2.51%
株式会社三菱東京UFJ銀行 2.29%	株式会社三菱東京UFJ銀行 2.29%
明治安田生命保険相互会社 2.25%	明治安田生命保険相互会社 2.25%
青森銀行職員持株会 1.95%	青森銀行職員持株会 1.95%
株式会社みずほコーポレート銀行 1.45%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（従業員持株E S O P信託口・75480口） 1.57%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 1.20%	株式会社みずほコーポレート銀行 1.45%
田中建設株式会社 1.19%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 1.20%

(注) 1 処分後の大株主及び持株比率については、平成23年3月31日現在の株主名簿を基準として記載しております。

2 当行は平成23年3月31日において自己株式（持株比率1.20%）を保有しておりますが、上記記載には含めておりません。

8. 支配株主との取引等に関する事項

本取引は、支配株主との取引等に該当しません。

9. 今後の見通し

当期業績予想への影響はございません。

10. 企業行動規範上の手続

本件の株式の希釈化率は25%未満であり、支配株主の異動もないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続は要しません。

11. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
連結経常収益	58,980百万円	55,481百万円	53,818百万円
連結経常利益 (△は連結経常損失)	△14,914百万円	3,831百万円	5,151百万円
連結当期純利益 (△は連結当期純損失)	△13,431百万円	2,195百万円	2,396百万円
1株当たり当期純利益 (△は1株当たり当期純損失)	△76.47円	11.52円	11.41円
1株当たり配当金	6.0円	6.0円	6.0円
1株当たり連結純資産	354.15円	385.45円	385.33円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	211,121,615株	100%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	279,400株	0.13%
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	—株	—%

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
始 値	434円	384円	220円
高 値	460円	404円	269円
安 値	307円	201円	191円
終 値	379円	220円	255円

②最近6か月間の状況

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
始 値	246円	261円	255円	252円	242円	260円
高 値	265円	269円	258円	253円	260円	273円
安 値	243円	210円	228円	233円	231円	247円
終 値	260円	255円	247円	238円	260円	248円

③処分決議日の前営業日における株価

	平成23年8月24日
始 値	264円
高 値	266円
安 値	259円
終 値	260円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

①公募による新株式発行

発行日	平成21年10月20日
調達資金の額	7,498,100,000円(差引手取概算額)
募集時における発行済株式数	176,621,615株
当該募集による発行株式数	30,000,000株
募集後における発行済株式数	206,621,615株
当初の資金用途	全額を貸出金や有価証券の取得等の運転資金に充当
現時点における充当状況	全額を貸出金や有価証券の取得等の運転資金に充当致しました。

②第三者割当による新株式発行(オーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当)

発行日	平成21年11月12日
調達資金の額	1,123,515,000円(差引手取概算額)
募集時における発行済株式数	206,621,615株
当該募集による発行株式数	4,500,000株
募集後における発行済株式数	211,121,615株
割当先	野村証券株式会社
当初の資金用途	全額を貸出金や有価証券の取得等の運転資金に充当
現時点における充当状況	全額を貸出金や有価証券の取得等の運転資金に充当致しました。

③第1回 新株予約権（株式報酬型ストックオプション）の発行

割当日	平成22年7月30日
払込金額	1株当たり188円
行使価額	1株当たり1円
募集時における発行済株式数	211, 121, 615株
当該募集による発行株式数	一株
募集後における発行済株式数	211, 121, 615株
割当先	当行取締役8名 当行執行役員4名
当該募集による潜在株式数	165, 000株
現時点における行使状況	行使済株式数 44, 400株
現時点における潜在株式数	120, 600株

④第2回 新株予約権（株式報酬型ストックオプション）の発行

割当日	平成23年7月29日
払込金額	1株当たり224円
行使価額	1株当たり1円
募集時における発行済株式数	211, 121, 615株
当該募集による発行株式数	一株
募集後における発行済株式数	211, 121, 615株
割当先	当行取締役8名 当行執行役員4名
当該募集による潜在株式数	158, 800株
現時点における行使状況	行使済株式数 0株
現時点における潜在株式数	158, 800株

12. 処分要項

- (1) 処分株式数 3, 333, 000株
- (2) 処分価額 1株につき255円
- (3) 処分価額の総額 849, 915, 000円
- (4) 処分方法 三菱UFJ信託銀行株式会社（従業員持株ESOP信託口）に譲渡します。
- (5) 払込期日 平成23年9月15日
- (6) 処分後の自己株式数 1, 420, 900株  
(ただし、平成23年8月1日以降の単元未満株式の買取・買増分は含んでおりません。)

以 上